

生産出荷近代化計画の概要

[野菜指定産地名] 石巻

[指定野菜の種別] 秋冬ねぎ

[指定区域] 東松島市

[指定年月日] 昭和56年1月23日

[計画樹立年月日] 昭和56年9月18日

[計画変更年月日] 令和3年3月31日

[変更後の計画概要]

○生産及び出荷の近代化に関する基本構想

環境にやさしい栽培技術に取り組み、安全でおいしい秋冬ねぎを安定的に生産することにより、差別化した産地ブランドの確立と産地独自の流通ルートを開拓し、消費者から信頼される秋冬ねぎの供給体制を確立する。

また、秋冬ねぎの専作化により、難防除病害虫の増加と秀品率が低下する傾向にあるので、水田への作付や地力増進作物等の組み合わせによる輪作体系を確立することにより、生産性の向上と農家所得の増加を図り、国際競争に対応できる産地づくりと農業経営の安定を実践する。

○生産出荷近代化の現状と目標

項目	現状 (H29)	目標 (R4)
作付面積 (ha)	65	65
生産量 (t)	993	993
出荷量 (t)	556	556
共販等量 (t)	556	556
共販等率 (%)	100	100
収量 (kg/10a)	1,510	1,510